

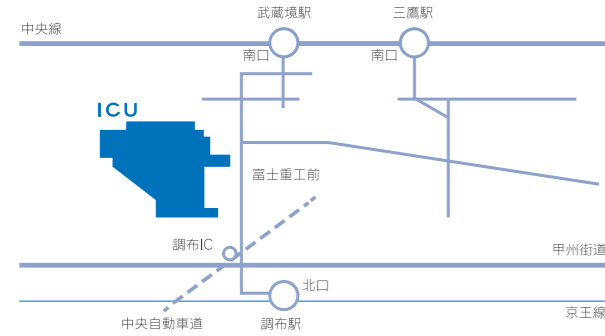
遠隔地からICUまで

◎ 航空機利用の場合

- 東京モノレール 羽田空港第1ビル駅または羽田空港第2ビル駅～浜松町駅、または京浜急行で羽田空港～品川駅
- JR山手線・京浜東北線 浜松町・品川駅～東京駅
- JR中央線 東京駅～三鷹駅または武蔵境駅

◎ 新幹線利用の場合

東海道・東北・山形・秋田・上越・北陸新幹線で東京駅→ JR中央線で東京駅～三鷹駅または武蔵境駅



最寄駅からICUまで

◎ JR中央線武蔵境駅(南口)

・小田急バス「国際基督教大学」行き乗車、終点下車(乗車時間約12分、大学構内まで入ります)  
 ・小田急バス「狛江駅北口」「吉祥寺駅(大沢経由)」行き乗車、「富士重工前」下車(乗車時間約10分)、徒歩10分

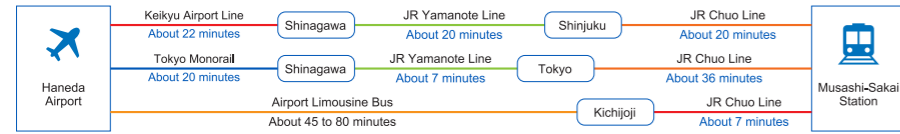
◎ JR中央線三鷹駅(南口)

・小田急バス「国際基督教大学」行き乗車、終点下車(乗車時間約20分、大学構内まで入ります)  
 ・小田急バス「武蔵小金井駅」「調布駅北口(西野経由)」行き乗車、「富士重工前」下車(乗車時間約20分)、徒歩10分

◎ 京王線調布駅(北口)

・小田急バス「武蔵境駅南口」「三鷹駅(西野経由)」行き乗車、「富士重工前」下車(乗車時間約20分)、徒歩10分

From Tokyo International Airport (Haneda Airport)



From Narita Airport



Takes JR Bullet (Shinkansen) Train



リベラルアーツの先のプロフェッショナリズムへ

INTERNATIONAL CHRISTIAN UNIVERSITY



アーツ・サイエンス研究科

博士前期課程	アーツ・サイエンス専攻
心理・教育学専攻	
公共政策・社会研究専攻	
比較文化専攻	
理学専攻	

Graduate School of Arts & Sciences

博士後期課程	Master's Course	Doctoral Course
	Education and Psychology Program	Arts and Sciences Program
	Public Policy and Social Research Program	
	Comparative Culture Program	
	Natural Sciences Program	

# Education Features

教育の特長 ~ すべては学生の豊かな学びのために ~

## Mission ミッション

学部における一般的、並びに専門的教養の基礎の上に、学術の理論および応用を教授研究し、その深奥を究め、または高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識および卓越した能力を培い、文化の進展に寄与することを目的とする。

## Interdisciplinary

学際性

ICU大学院では、「アート・サイエンス研究科」という1研究科に全学生が所属します。リベラルアーツを土台とした学際的・分野横断的な教育システムを活用し、多様な専門領域が複合的に学べる環境の中で、自らの研究課題を見出し、学生が自発的に研究テーマを模索し、決めることができるよう指導しています。また、研究方法や論文作成、発表スキルの向上を図るなど研究の土台を作るために、分野を越えて全大学院生が必修する学際的共通科目を導入しています。

## Dialogue

対話

リベラルアーツカレッジとして、ICU大学院が最も重視しているのは、教員と学生の「対話」です。「誰が、何について、どう考えているのか」を互いに共有し、対話の中から新しいアイデアを引き出そうとするスタイルは、教員一人ひとりの「学生の個を尊重し、可能性を引き出そう」とする強い意識の現れです。少人数教育を重視するICU大学院では、教員アドヴァイザー制度を設けており、専任教員がアドヴァイザーとして学生一人ひとりにつきまします。履修計画への指導に当たります。教員は質の高い教育と責任あるアドヴァイジングに心を砕き、リベラルアーツの大学として、学生たちがクリティカル・シンキングと独立した思考を養えるよう、あらゆる方法を模索し続けています。



## Diversity

多様性

様々な国籍の学生と教員がキャンパスで出会い、様々な「違い」を受け入れて互いを尊重し、教育・研究できる環境の中で、グローバルな人材を育成しています。大学院は留学生の割合が多く、私費・国費留学生に加え、ロータリー平和プログラムの留学生や、日本政府による留学生招致プログラムを通じて来るアジアやアフリカからの留学生など、多様な背景を持つ学生が、文化を超えてICU大学院で学びを共にしています。教員構成にも国籍的・文化的多様性を求め、献学以来、専任教員の採用は国際公募を基本とし、現在、専任教員のうち3人に1人は外国籍。この外国籍教員比率は、世界的に見ても高い水準となっています。一方、日本人教員も海外での教育・研究経験を持つ教員が多く、その割合は日本人教員の約90%。海外大学の博士号を修得している教員比率は約60%です。授業は、日本語開講と英語開講があり、学生はそこから状況に応じて授業を選択していきます。日本人学生と留学生が同じ授業を受ける中で、お互いの語学スキルもアップしていきます。研究に必要な英語能力を習得する英語科目や、留学生に対する日本語プログラムも、それぞれ用意しています。



## 5年プログラム

※対象はICU教養学部(予定含む)の学生です。

通常、学部で4年、その後大学院2年の計6年間の学びで取得する修士の学位を、学部4年、その後大学院1年の計5年で、「学士」と「修士」両方の学位を取得できる「学士・修士5年プログラム」を2011年より開始しています。

教養学部4年間 + 大学院1年間 = 5年で博士前期課程まで修了/学士と修士を取得

教員の情報についてはこちら

大学院担当各教員の経歴、学歴、研究分野、研究テーマ、著書、論文等をご覧ください。

<https://www.icu.ac.jp/academics/gs/faculty/>



# Message

大学院部長メッセージ

大きく変容する国際社会

広い視野で専門分野を深め、未来を切り拓く人材を育てる大学院

現在の国際社会は大きな変容の波の中にあります。例えば、急速な地球温暖化が人々の環境に影響を与え始め、その対応が喫緊の課題となっています。ロシアによるウクライナへの軍事侵攻の長期化、パレスチナのガザ地区におけるイスラエルとハマスの紛争など、平和を構築しようとする国際社会の努力が脅かされる事態も起こっています。そして、米国の新政権が打ち出している様々な政策が、世界にもたらす影響は大きく、政治・経済・社会が今後どのように変わっていくのか見極めるのが難しいため、やや混沌としているように見受けられます。このような現況において、平和や人間の尊厳といった普遍的な価値を見失わず、現実の問題をしっかりと見極める

姿勢が私たちに求められます。その一方で、様々な文化に根差した多様な価値観を理解・尊重し、十分にコミュニケーションを取ることの必要性も従来以上に求められている時代です。したがって、現在の多種多様な課題解決には、高度に専門化された分野の知識だけでなく、分野横断的な視点を持った学生の育成を目指す大学院プログラムが求められているのです。このように大きく変容する国際社会にあつて、ICUの大学院は、直面する諸課題の背景を広い視野で多面的に理解し、高い志と判断力を備えて未来を切り拓く能力を持った人材を育てるプログラムを提供しています。

リベラルアーツ教育の

伝統と革新性に根ざし専門知とともに学際性を培う大学院

ICUの大学院は、1研究科・4専攻・13専修分野から構成され、リベラルアーツ教育の伝統と革新性に根ざし、国際性と教育力に定評のある大学の大学院として、優れたプログラムを提供しています。ICUの大学院では、狭い分野の専門知識を深めることを中心とする従来の大学院プログラムとは異なり、研究科内のどの授業も原則自由に受講することができます。そのため、専門性を深めながらも、学際的な研究を行うことが可能です。また、博士前期課程で全員に課される修士論文では、自分で課題設定を行い、先行研究の知見を学んで研究の問いを深め、研究課題にふさわしい方法論を学び、調査を行い、論文を執筆していきます。こうした学術的営みの全過程を、少人数教育を大切にしているICUの大学院だからこそ可能になる、きめ細やかな指導でサポートしています。また、学部の授業においてティーチングアシスタントを務める機会もあり、学部授業の運営について学ぶこともできます。ICUの大学院は、世界中から留学生を受け入れており、海外からの留学生は、希望すれば、日本語の語学プログラム(学部の授業)を履修することもでき

ます。また、国際的な人材交流・育成のため、留学生受け入れプログラムの「ロータリー平和フェロウシップ」・「人材育成奨学計画(JDS)プログラム」を実施しています。よって、世界各国からの留学生と共に、国際的な教授陣によって提供される大学院科目を少人数で履修し、議論し、専門知識を身につけることが可能です。このような国際的な教育環境であるため、日本出身の学生にとっては、海外に留学し大学院教育を受けているような経験を得ることが可能です。一方、海外からの学生にとっては、日本や他の国々からの学生と、多様で包摂的な環境で学ぶことが可能です。ICUの大学院には、博士後期課程もあります。また、2019年から新たに、リベラルアーツの素養をもった実務家養成のため、「国際バカロレア(IB)教員養成プログラム」を開始しました。このように、専門知と学際性を培う、学生にとってはまたとない機会が与えられるのがICUの大学院の魅力です。



## Profile

石生義人 大学院部長

1995年ミネソタ大学大学院にて社会学博士(Ph.D.)を取得。2000年国際基督教大学助教授として着任、2012年から教授。これまでに、学生部副部長、教養学部長を歴任。専門は政治社会学、主に、アメリカ人の愛国心に関する研究。

# Master's Course

## 博士前期課程 (MA)

博士前期課程では、広い視野に立って精深な学識を受け、専攻分野における研究能力、またはこれに加えて高度の専門性が求められる職業を担うための卓越した能力を養います。



### 学位取得の条件

博士前期課程を修了するには、2年以上在学し、30単位以上を修得し、修士候補資格取得者となり、修士論文を提出し、研究科が行う論文審査及び最終試験に合格することが必要です。標準的な在籍期間は2年です。

### プログラム・専攻分野について

博士前期課程では、学際的なカリキュラムが用意されていますが、希望者は出願時に「専攻」と「専攻分野」をひとつずつ選択する必要があります。各専攻の教授の専門分野、提供科目、授与される学位などを確認し、慎重に選択してください。特に大学院では、教員から受ける研究指導が重要です。志願者がどの専攻・専攻分野を選択するか迷ったときは、問い合わせや相談をすることをお勧めします。研究計画や希望する研究分野に関連する専門分野の教員と連絡を取って相談してください。

## 心理・教育学専攻

人の営みの根源であり、平和のための第一歩「人間性」の研究。

心理・教育・言語にかかわる学問諸分野において、人類が平和的かつ創造的な営みのうちに共生するための心理・言語・教育的な諸条件を探求し、国の内外でその実現に向けて指導的な役割を果たす人材を育成します。

教員数	21名
科目数	74科目
英語開講	39%

### 専門分野

#### 教育学専攻

リベラルアーツ教育を基盤とし、質的・量的研究方法と批判的思考に基づき、主に三つの領域で教育学を学びます。国際・比較教育分野では、教育制度や教育問題を、国際比較分析を通して、将来に向けた教育政策の根本方針を探ります。教育工学領域では、e-ラーニングをはじめインターネット技術の教授学習過程への活用について研究します。教育学理念・実践領域では、教育社会学、教育心理学、教育哲学、教育史の観点から、教育制度、学習プロセス、学校・家族・コミュニティの社会構造・多文化状況の諸特徴と教育との関連について研究します。



#### 心理学専攻

心理学専攻では、科学性と人間性の統合的視点に立脚する研究を推進し、高度な専門職業人養成という社会的ニーズに応えます。認知、言語、発達、神経科学、教育、社会、文化、臨床領域の教授陣が専門的講義を通して、実験法、調査法、統計手法、質的研究を修練するのに加え、全教員合同のセミナーも積極的にを行います。国際色豊かで多様な背景を持つ学生が、大学教育活動に関わりながら切磋琢磨します。

#### 言語教育専攻

英語教育及び外国語としての日本語教育の理論と実践に関わる学問領域を修めます。その基礎となる言語学、心理学、教育学の関連知識を学んだ後、それぞれの目標言語の言語学的知識を得て、より具体的な研究領域、すなわち第一言語習得論、第二言語習得論、外国語教授法、バイリンガル教育、早期外国語教育、言語と文化の関わり等の研究に従事します。加えて、実践的学習の一環として、教育現場である教室で実習を行い、理論と実践の統合を図ります。



博士前期課程 (MA) について



各教員の研究内容等

# Doctoral Course

## 博士後期課程 (Ph.D.)

専攻分野について研究者として自立して研究活動を行い、またはその他の高度に専門的な業務に従事するのに必要な高度の研究能力およびその基礎となる豊かな学識を養います。取得できる学位は、博士(学術)です。



### 学位取得の条件

指導教員は、「特別専門研究」(3科目6単位)を通じて、学生を指導します。毎年度末に研究報告書を提出するとともに、博士候補資格を取得するためには、博士候補資格試験に合格しなければなりません。この資格を得た者は、博士論文を提出し、最終試験を受けるまで、少なくとも3学期の研究指導を受けることになります。学位の認定は、評価委員会が行います。このプログラムの標準的な在籍期間は3年です。

## 公共政策・社会研究専攻

今起きている、平和を揺るがす現象。その原因をあらゆる側面から研究する。

公共政策を含む社会科学の研究分野を深く掘り下げると共に、他の領域との関連も視野に入れながら広く学際的に研究し、国内および国際機関等において、鋭い分析力と構想力を基礎に、柔軟な課題解決能力を発揮しうる人材を育成します。

教員数	39名
科目数	95科目
英語開講	86%

### 専門分野

#### 政治・国際研究専攻

政治・国際研究専攻は、国際関係学、政治学、行政学、公共政策、法学の領域に及び、開講科目は、政治思想史、難民法、他国間外交、比較政治・行政論、法と平和、行政学、国際機構論等を含んでいます。この専攻では、国際関係学・政治学・行政学・法学の多領域における教育・研究の機会が与えられ、規範的研究・実証研究・政策研究の3つのアプローチを用いて、各領域における理解を深め、教育・研究に取りかかることができます。

#### 公共経済学専攻

公共経済学専攻では経済学・経営学分野を学ぶことができます。経済学分野を選ぶ場合には、最初にミクロ・マクロ経済学、計量経済分析、上級計量経済学のコア科目を履修し、経営学分野では、経営学、会計学、ファイナンス分野から、関連科目を中心に履修します。入学と同時に割り当てられる指導教員のもとで研究テーマを定め、上記の科目の知識を習得するとともに、研究を深めてゆきます。

#### メディアと言語専攻

メディアと言語は学際的な専攻であり、社会言語学・コミュニケーション・メディア・翻訳研究の分野で専門的な教育を受けることができます。基礎的研究スキルを獲得し、プロジェクト実施型のコースでそれらを活用することができます。また、関連学問領域における重要な理論も理解することができるようになります。これらの知識と方法論を土台として、現代社会におけるメディアと言語の意味・関係・動きに関わる多様なテーマをクリティカルに吟味する研究を行うことができます。

#### 社会文化分析専攻

社会文化分析では、社会学、人類学の方法論や理論を使って今日の世界的な課題を研究します。ジェンダー・セクシュアリティ研究、科学技術社会論、グローバルヘルス、人口と開発、暴力、現代宗教、社会不平等、グローバリゼーションなど幅広い領域を専門とする教員の密な指導のもと、学生はこれらを組み合わせた多角的なアプローチで、自身の関心に基づく研究を行います。社会文化分析では、今日の世界が直面する喫緊の課題を解釈するのに必要なスキルを習得できます。

#### 平和研究専攻

平和研究専攻は、平和・紛争・安全保障に関する様々なコースを提供します。平和研究を概観する基礎科目から、人権・見解・規範、ジェンダー、宗教、紛争解決、平和構築、開発や経済問題、従来型及び他の安全保障問題、人間の安全保障、国際機構と国際法の役割を取りあげる専門科目へと発展します。既存もしくは潜在的な紛争を分析し、実証的研究プロジェクトを立ち上げ、将来的には政府機関、国際機関、NGOなどで平和と安全保障に関する課題に取り組む能力を身につけます。



博士前期課程 (MA) について



各教員の研究内容等

## 比較文化専攻

人類の歴史の営みを考察し、今の時代へ提言する。

広義の文化の諸現象を、問題指向的な方法に基づき深く比較研究し、リベラルアーツの精神と高度な人文学の訓練とを結合した、未来への先見性と責任感を備えた人材を養成します。

教員数 24名

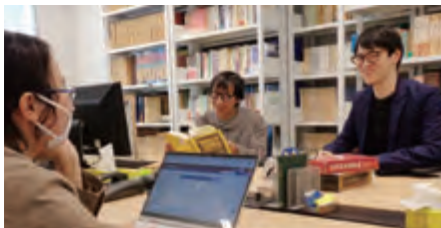
科目数 49科目

英語開講 29%

### 専門分野

#### 日本文化研究専修

日本の歴史・芸術・思想・宗教・文学など様々な分野の少人数ゼミ形式の授業に参加して日本文化を広く俯瞰します。また世界の諸地域の文化に関する授業にも参加して、アジア世界における日本の位置づけや、欧米との国際関係にも注目するグローバルな視点を養います。アカデミックアドバイザーによる個別指導のもとに作成する修士論文では例えば、歴史・思想・宗教的な観点を含めて文学・芸術を理解するというような分野横断的な研究が可能です。



博士前期課程 (MA) について



#### 超学域文化研究専修

学問分野間の垣根を取り払い、世界の諸地域の文化を扱う歴史学・人文学の様々な研究方法を、ディスカッションを重視する少人数のゼミを通して身につけることができます。時間と空間を超えた比較の視点を備え、様々な学問分野の研究手法論に触れつつ、アカデミックアドバイザーによる個別指導のもとに専門的研究手法をしっかりと修得する本専修の学びにより、本当の意味でオリジナルな研究成果につながる学術的感覚と見識が養われます。

#### 〔比較文化研究会〕

比較文化専攻には、学生・修了生・教職員を主たる構成員とする「比較文化研究会」が設けられています。比較文化研究会では、論文等の研究成果を学術誌「ICU 比較文化」として発行するほか、比較文化を主題とする博士論文の中で優れた業績と認められながらも出版の機会に恵まれない著作を「ICU比較文化叢書」として独自に刊行するなど、会員の研究活動を支援するさまざまな活動を行っています。会員同士の交流や、相互啓発による研究の活性化のためにも、入学の際には研究会への参加も推奨しています。



各教員の研究内容等

## 理学専攻

社会との関わりの中で理学のあり方、多彩な可能性への道筋を探る。

理学の学問的諸分野および関連分野の専門的訓練と研究に留まらず、科学全体の文脈の中で専門分野を理解し、更には社会的文脈の中で科学そのものの役割を位置づけることのできる人材を養成します。

教員数 25名

科目数 37科目

英語開講 86%

### 専門分野

#### 数学・情報科学専修

この専修では、理論と応用あるいは実践を互いに相補いながら、古典的題材から、国内外の最先端の分野まで、指導教員と綿密に連携しながら研究を進めます。修了後は、企業や教育の分野に就職したり、国内外の博士課程へ進学し、研究職を目指します。予備知識としては、学部3年生までの幅広い知識および専門分野の基礎的な学びをしていることが望ましく、また、英語を含む外国語で書かれた論文を読むための外国語能力が必要です。

#### 理学専攻出願に際してのご注意

理学専攻に入学を希望する場合には、入学後の研究・実験環境を確認するため、本学オープンキャンパスなどの機会を利用して本学の施設・設備の見学や、研究内容について事前に関係教員にお問い合わせくださることをお勧めしています。



博士前期課程 (MA) について



#### 物質科学専修

物質に関する科学は、主として、実験と理論に分類されますが、さらに計算機による第一原理的計算が重要な分野となっています。実験においては、基礎的な実験スキル、さらに、実験結果から物質の理解に到る論理的展開、理論においては物質科学の基本法則と現象のモデル化を基礎とする事実の説明と予言を行います。実験科学、理論科学、計算機科学の連携と統合を目指します。

#### 生命科学専修

本専修では、植物学、動物学、微生物学の3つの分野において、分子レベルから個体・生態レベルの研究が行われています。テーマ別では、生体リズム、代謝、DNA修復、発生、生殖行動、生態保全が挙げられます。専門的なテーマに加え、科学的なものの考え方、基本的な研究の進め方についての指導を行うとともに、リベラルアーツ大学の特性を生かして、生命科学と社会の繋がりについて考えたり、科学コミュニケーション能力を養うことを重視しています。



各教員の研究内容等

## 進路について

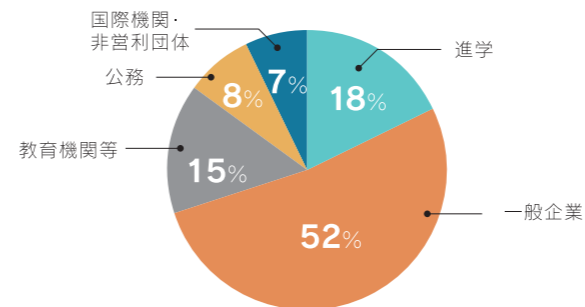
専門性に加え、幅広い教養が土台にあるからこそ、あらゆる分野で活躍できる

みなさんは大学院を修了後、どのようなキャリアプランを描いていますか？ ICUでは、進学・就職支援を広い意味での教育の一環としてとらえています。画一的な社会風潮に流されることなく、学生が自らの適性を活かし社会に貢献できる進路を選択できるよう、国籍の違いを問わず、一人ひとりのニーズに合わせたきめ細やかな進路支援を行っています。そのため、大学院修了生の進学・就職先も多方面にわたっています。

### 主な進路

グローバル企業 | 国際機関・非営利団体 | メディア関連 | 技術者・研究職 | 教職員・公務員 等

### 過去の分野別進路先 2024年度修了生 67名



### 就職先・進学先 (2024年度)

進学	海外大学院
国内大学院	Coventry University
国際基督教大学 アーツ・サイエンス研究科	The University of Innsbruck
総合研究大学院大学 先端学術院	The University of Utah
	University of Hawaii at Manoa
	University of London
就職	
一般企業	あずさ監査法人
キッコーマン	西武・プリンスホテルズワールドワイド
富士フイルム和光純薬	三井不動産リゾートマネジメント
日精樹脂工業	ニュー・オータニ
サラヤ	パーソルキャリア
ライオン	マイケル・ペイジ・インターナショナル・ジャパン
キオクシア	教育機関等
任天堂	畑栄女子学院中学校・高等学校
セイコーウオッチ	北京城市学院
フリー	東京大学
ファンワークス	YOYOGI INTERNATIONAL SCHOOL
TIEWA	茗溪学園中学校高等学校
サイボウズ	玉川学園
ブライセン	University of Stavanger
トーテックアメニティ	山梨学院大学
エクシオ・デジタルソリューションズ	ティーン・シー・ケー・ワークショップ
住友商事グローバルメタルズ	Farsighted Education Takadanobaba
タキセヨー	公務
ブラックロック・ジャパン	Ministry of Women Child Affairs and social Welfare Colombo, Sri Lanka
アンダーワークス	Governance Commission for GOCCs
日本アイ・ピー・エム	Prime Minister's Office, Board of Investment, Pakistan
ピービット	Ministry of Education Srikanka
EYストラテジー・アンド・コンサルティング	Ministry of Finance, Pakistan
アナード	国際機関・非営利団体
FactSet Pacific	科学技術振興機構
アロイト トーマツ コンサルティング	在日米商工会議所
The Bio-Leadership Project	日本学術振興会
大和総研	国際協力機構
アクセンチュア	Gift of the Givers
Byside	

上記は「博士前期及び、博士後期課程」のデータです。

## 入学選考

ICU大学院では、4月入学のための入学選考（秋季選考および春季選考）と9月入学のための入学選考（9月入学選考）を実施しています。選考は、出願時に提出された出願書類による書類審査と、日本語および英語による面接審査により行います。

詳しくはこちら

<https://www.icu.ac.jp/admissions/gs/exam/>



### 入学選考日程

入試区分	2027年4月入学		2027年9月入学
	秋季選考	春季選考	
出願受付期間	2026年8月6日～8月20日	2026年11月13日～11月27日	2027年2月17日～3月3日
第一次審査(書類審査)結果通知	2026年9月24日	2027年1月28日	2027年4月9日
二次審査(面接)スケジュール	2026年9月29日 予備日:10月3日	2027年2月2日 予備日:2月4日	2027年4月17日 予備日:4月20日
合格発表	2026年10月14日	2027年2月16日	2027年5月18日

#### イベント情報

大学院説明会 5月23日(土)、10月24日(土)  
オープンキャンパス 8月14日(金)、8月15日(土)、2027年3月20日(土)

## INFORMATION

### 他大学院との教育交流協定 他大学院との教育交流協定

他の大学との学術交流を促進し、教育・研究上の実績をあげることを目的として、大学院生の履修機会の拡大を図り、以下の他大学院と教育交流協定を結んでいます。

履修に関する詳細は本学ホームページをご覧ください。(https://www.icu.ac.jp/academics/collabo/index.html)

- 総合研究大学院大学 ■ 東京外国語大学 ■ 東京女子大学 ■ 国連大学 ■ 東京農工大学 ■ 長崎大学
- 大学院数学連絡協議会加盟校 [中央大学、学習院大学、日本女子大学、明治大学、日本大学、立教大学、上智大学、東京理科大学、東京女子大学、津田塾大学]

### 特色ある留学生プログラム

#### ■ アジアで唯一のロータリー平和センター指定校



国際ロータリーとの協力により、世界平和と紛争解決を推進するリーダーを育成することを目的として1999年、本学に「ロータリー平和センター」が設置され、2002年より継続して毎年約10名のロータリー平和フェローの受け入れを行っています。ロータリー平和フェローは、大学院博士前期課程に所属し、平和と紛争解決を中心とする国際問題研究に従事し修士の学位を取得します。ロータリー平和センターは世界8ヶ国、9大学院に設置されていますが、ICUはアジアで唯一、修士の学位を取得するプログラムを提供しています。

#### ■ 日本政府による留学生受け入れプログラムへの参加

アジアの若手行政官や研究者の留学を助成する人材育成奨学計画 (JDS) プログラム、中国若手行政官等長期育成支援事業 (JDS中国) などに参加し、毎年多様なバックグラウンドの留学生を受け入れています。

## 奨学金・奨励金

### ICU奨学金・奨励金

博士前期課程在籍者対象

- ICUトーチリレー大学院新入生奨学金
- ICUトーチリレー在学学生奨学金
- 外国人留学生奨学金

博士前期・後期課程在籍者対象

- 研究発表奨励金

博士後期課程在籍者対象

- 博士後期課程学生研究奨励金

### 日本政府 (文部科学省) 奨学金

ICU大学院で受け入れる国費留学生に対して、授業料・施設費の全額および毎月の生活費が支給されます。

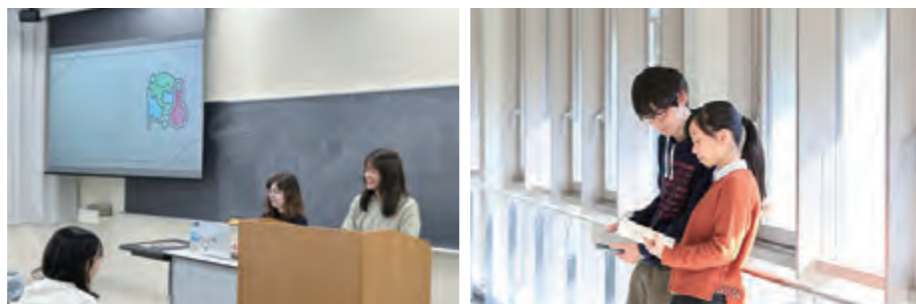


詳しくはこちら

<https://www.icu.ac.jp/admissions/finance/index.html>

### TA制度

Teaching Assistantとして授業の補助をすることにより、教員から直に教育方法を学びながら、報酬を得られます。奨学金と並び、大学院生の研究活動を経済的にサポートするシステムです。



# Distinguishing Features of an ICU Education

Everything We Do Is to Enrich the Learning Experience for Each and Every Student

## Mission

Building on the foundations of general and specialized education provided at the college level, our aim is to enable more in-depth educational research into academic theories and applications, to equip students with the advanced knowledge and abilities they need to take on jobs requiring a high level of expertise, and to contribute to cultural development.

## Interdisciplinary

The ICU Graduate School has a single school, called the school of Arts and Sciences, to which all students belong. Utilizing an interdisciplinary educational system based on a foundation of liberal arts, and a learning environment that enables students to study a diverse range of specialist fields in a combined and integrated manner, ICU provides appropriate guidance to empower students to discover their own research tasks, and to voluntarily seek out and determine their own research themes. We have also introduced School-wide Interdisciplinary Courses, which every ICU Graduate School student is required to take. These Courses transcend conventional boundaries between disciplines, enabling students to build a solid foundation for their future research efforts, such as by studying research methods, learning techniques for writing theses and research papers, and seeking to improve their presentation skills.

## Dialogue

As a liberal arts college, ICU places the utmost importance on dialogue between faculty and students. Our approach revolves around sharing information concerning "who thinks about what subject matter and how he/she thinks" with one another and generating new ideas through dialogue. This approach reflects our faculty members' strong awareness that they should respect students as individuals and strive to bring out the potential of the students.

Every student is assigned a full-time faculty who serves as the student's advisor. The advisor gives advice on the student's course plan for each term and provides guidance for their thesis and helps ensure that the student successfully earns his or her degree.

Our faculties go to great lengths to provide high quality education and responsible advice. As a liberal arts university, we have continued to explore every possible means of nurturing critical thinking and independent thought in our students.

## Dialogue

Students and faculty members from various countries come together on campus in an academic environment where they can accept and respect one another's "differences," and students grow into individuals who can make the world their stage. A high percentage of international students come from abroad to study at the ICU Graduate School, including self-supporting and government-sponsored international students, Rotary Peace Fellowship students, and international

students from regions such as Asia and Africa who come to ICU with the support of Japanese government programs that invite non-Japanese students to study in Japan. Students at ICU Graduate School come from a diverse range of backgrounds, and engage in learning experiences that transcend their various cultural differences. It is for this reason that ICU seeks to have a diverse cross-section of nationalities and cultures in its faculty body. A global open application process has been used to recruit full-time faculty members ever since the university was founded, and today one-third of the university's full-time faculty members have nationalities other than Japanese. This proportion of foreign faculty members is high even by international standards.

Moreover, as many as 90 percent of ICU's Japanese faculty members have education and research experience outside Japan. Around 60 percent of the faculty earned their doctoral degrees at foreign universities.

ICU offers students both courses taught in Japanese and courses taught in English. Students can choose their courses in accordance with their needs and interests. Japanese students and non-Japanese students can improve their language skills in English and Japanese by participating in courses together. Japanese language programs for international students and English language courses to acquire the English skills essential for research are also provided.

In the Public Policy and Social Research Program, it is possible to complete the Master's degree by taking only classes in English.

## 5-year Program

ICU has introduced the 5-Year B.A./M.A. Program since 2011. While it usually requires a total of six years of learning - four years at the undergraduate level and two years at the graduate level - to obtain a master's degree, with ICU's 5-year Program, it is possible to obtain both bachelor's and master's degrees in a total of five years - four years at the undergraduate level and one year at the graduate level.

\*This is applicable for the current (or prospective) ICU undergraduate students.

## ICU Faculty List

See the ICU Graduate School faculty profile such as their academic background, research field, research theme, authored books and papers.  
<https://www.icu.ac.jp/en/academics/gsfaculty/>



# Message from the Dean of the Graduate School

Deepening your expertise and nurturing the skills necessary to pave the way for the future in a rapidly changing world

The world appears to be experiencing an unstable period. For example, the issue of climate change has become an urgent challenge for all of humanity in recent years. The prolonged military invasion of Ukraine by Russia and the conflict between Israel and Hamas in the Gaza Strip in Palestine are threatening the efforts of the international community to maintain peace. Furthermore, the various policies put forward by the new U.S. administration are having a major impact on the world, making it difficult to predict how politics, economy, and society will change in the near future. And yet this is the current reality, and we are called upon to take a hard look at the reality without losing sight of universal values such as peace and human dignity. At the

same time, we live in an age that demands more than ever before the need to understand and respect diverse values rooted in various cultures and to communicate fully with them. Therefore, to solve the wide variety of problems we face today, we need graduate programs that aim to train students with interdisciplinary perspectives as well as knowledge in highly specialized fields. ICU's graduate school offers programs that nurture individuals with a multifaceted understanding of the background of the issues facing the world and with the ability to pave the way for the future with high aspirations and good judgment.

Rooted in the tradition and innovation of liberal arts education, ICU cultivates specialized knowledge and interdisciplinary research

ICU's graduate school consists of four excellent programs with 13 areas of specialization. The graduate school is rooted in the tradition and innovation of liberal arts education. Unlike many traditional graduate programs that focus only on deepening specialized knowledge in a narrow field, ICU's graduate school allows students to freely enroll in any class within the graduate school. This flexibility makes it possible for students to conduct interdisciplinary research while deepening their expertise. In the master's thesis, which is required of all students in the master's program, students set their own topic, study previous research findings to deepen their research question, learn methodologies appropriate to their research topic, conduct research, and write the thesis. This entire process of academic endeavor is supported by detailed guidance that is possible at ICU's graduate school, which values small class sizes. ICU's graduate courses are taught by internationally renowned professors with strong research skills. Students have the opportunity to serve as

teaching assistants in undergraduate courses and learn how to manage undergraduate classes. ICU's graduate school accepts international students from all over the world. International students can take Japanese language courses (undergraduate classes) if they wish. The International Baccalaureate (IB) Educator Training Program was launched in April 2019. In addition, the university participates in the Rotary Peace Fellowship program and the JDS program, which are special programs for accepting international students. Together with these international students from around the world, students can take graduate school courses in small groups and engage in discussions. Thus, ICU's graduate students study in a diverse and inclusive environment with students from Japan and other countries. ICU also has a doctoral program. In summary, ICU's graduate school offers a unique opportunity for students to cultivate specialized knowledge and interdisciplinary research.



## Profile

ISHIO, Yoshito Dean, Graduate School

Dr. Yoshito Ishio received a Ph.D. in sociology from the University of Minnesota in 1995. He joined International Christian University as an assistant professor in 2000 and became a professor in 2012. He has served as Dean of the College of Liberal Arts. His specialty is political sociology, with a focus on American patriotism.

# Master's Course (MA)

In the Master's course, students delve deeper into their field of study to enhance their research abilities and to acquire the professional skills necessary for their future career.



## Degree Requirements

To complete the Master's Course, students must be enrolled in the degree program for a period of at least two years; complete at least 30 credits of the coursework; be granted master's degree candidacy; submit a master's thesis; and pass the thesis review and final examination carried out by the Graduate School. The standard period of enrollment is 2 years.

## About Program and Area of Concentration

Master's course offers an interdisciplinary curriculum, but those who wish to apply must choose one Program and Area of Concentration at the time of application. Please consider which to choose carefully by checking professor's specialization / courses offered / the degree conferred in each program. Especially research guidance received from faculty is important in Graduate School. When prospective applicants are not sure which Programs / Areas to choose, it is recommended that they contact and consult with faculty whose field of specialization is related to their research plan or desired field of study.

# Doctoral Course (Ph.D.)

In the Doctoral course, students will be trained to conduct research independently as well as acquiring the capacity to assume highly professional positions. Students can obtain the degree of Doctor of Philosophy.



## Degree Requirements

Research advisors will instruct doctoral candidates through Advanced Research course (three courses, 6 units) and so on. At the end of each academic year, students must submit an annual study report. In order to acquire doctoral candidacy status, students must pass the Doctoral Candidacy Examination. Those qualifying for this status receive research guidance for at least three terms before they submit their dissertation and take the final examination. The degree is decided by an Evaluation Committee. The standard period of enrollment for this program is three years.

## Education and Psychology Program

The Education and Psychology Program pursues research in academic fields related to psychology, education, and language education in search of conditions that enable human beings to coexist while engaging in a peaceful and creative endeavor, nurturing leaders who play a pivotal role in realizing an optimum environment in the world.

No. of Faculty **21**

No. of Courses **74**

English Courses **39%**

### AREA OF CONCENTRATION

#### Education

Based on liberal arts principles and the rigor of research methods, students will examine increasingly complex issues in education. Under close supervision of program faculty in diverse fields such as sociology of education, educational technology, development studies, psychology, and philosophy and history, students are expected to focus on one or more areas of research. The topics include international and domestic issues in education, applications of innovative computer and internet technology in instructional design and pedagogy, learning and teaching strategies in diverse contexts, societal and community structures and educational policies in Japan and developing countries, designing and implementing IB programs in higher education, and evaluating peace education.

#### Psychology

We engage in research standing in a unique position, with an integrated perspective combining both scientific and human aspects. We work to cater to the needs of society for the training and development of highly specialized professionals. Through specialized lectures, our team of professors-with specialties in cognitive, linguistic, developmental, educational, social, cultural and clinical branches of psychology, and neuroscience-train students in experimental and investigative techniques, statistical methods and qualitative research; as well as conducting proactive joint seminars involving all faculty members. A cosmopolitan mixture of students from a diverse range of backgrounds apply themselves and learn from one another as they engage in university educational activities.

#### Language Education

Students in this concentration will be trained in the theory and practice of teaching English and teaching Japanese as a Foreign Language. Based on the interdisciplinary knowledge of linguistics, psychology and education, and of the target language, students will engage in the research of focused areas such as first language acquisition, second language acquisition, foreign language teaching methodology, bilingual education, early foreign language education, and the relationship between language and culture. Aiming at the integration of theory and practice, students will participate in teaching practice at respective classrooms.



Master's Course (MA)



Research interests and other details of each faculty member

## Public Policy and Social Research Program

The Public Policy and Social Research Program delves into field research in the social sciences including public policy. Relations with other fields are through an interdisciplinary approach. Our objective is to nurture future leaders for domestic and international organizations, with training in flexible problem-solving based on analytic and planning skills.

No. of Faculty **39**

No. of Courses **95**

English Courses **86%**

### AREA OF CONCENTRATION

#### Politics and International Studies

Politics and International Studies covers international relations, politics, public administration, public policy, and law. Courses offered include Political Thought, Refugee Law, Multilateral Diplomacy, Comparative Politics and Government, Law and Peace, Public Administration and International Organization. The concentration in political and international studies is aimed at cohesive education and research in multidisciplinary fields: international relations, politics, public administration, and law. The concentration provides a unique combination of three distinct approaches, i.e., normative studies, empirical analyses, and policy studies. It aims to deepen understanding and further education and research in each multidisciplinary field.

#### Public Economics

Students in the Public Economics Concentration choose either economics or business administration as their field of specialization: Students in economics are required to take core courses in microeconomics, macroeconomics, econometric analysis, and advanced econometrics, while students in business administration choose relevant courses from business administration, accounting, and finance. Upon entering the Public Economics Concentration program, students are assigned a faculty adviser to counsel them regarding their research topic and start preparing for their Master's Thesis, while taking more advanced courses.

#### Media and Language

In the interdisciplinary Media and Language area of concentration, students can gain expertise in such fields as sociolinguistics, communication, media, and translation studies. Basic research skills are acquired and then applied in project-oriented courses, and students gain awareness and understanding of the important theoretical works in this interlocking range of disciplines. With this solid foundation of knowledge and methods, students will be able to engage in research that allows them to critically explore a wide range of topics related to the meanings, relationships and operations of media and language in contemporary society.

#### Social and Cultural Analysis

Social and Cultural Analysis offers students the opportunity to examine contemporary global problems using the methodological tools and theoretical insights of Sociology and Anthropology. Faculty specialize in a broad range of relevant topics, including Gender & Sexuality, Science & Technology, Global Health, Population & Development, Violence, Contemporary Religions, Social Inequality and Globalization. Students in the program engage in multidisciplinary research projects that combine any of these specialties and work closely with our Faculty to pursue their individual interests. Social and Cultural Analysis helps students develop the skills necessary to interpret some of the most pressing issues facing the world today.

#### Peace Studies

We offer a wide variety of courses relevant to peace, conflict and security. They range from foundation courses in peace and conflict studies, to more specialized courses on human rights, ideas and norms, gender, religion, conflict resolution, peace-building, development, traditional and post-traditional security threats, human security, the role of international organizations and international law. Graduates should then be able to analyze existing and potential conflicts, conduct empirical research, and should be able to work with national governments, international government or non-governmental institutions with a focus on peace and security issues.



Master's Course (MA)



Research interests and other details of each faculty member

## Comparative Culture Program

The Comparative Culture Program compares and studies all dimensions of culture based on problem-oriented methods, to nurture responsible and perspicacious leaders embodying the spirit of liberal arts.

No. of Faculty **24**

No. of Courses **49**

English Courses **29%**

### AREA OF CONCENTRATION

#### Japanese Culture Studies

Japanese Culture Studies offers a wide array of courses in small group seminars that cover Japanese history, art, philosophy/ethics, religion, and literature in order for students to gain a broad overview of Japanese culture. Students also participate in classes on the cultures of various regions worldwide and cultivate a global perspective that focuses on Japan's position in Asian countries and its international relations with Europe and the US. Preparing their Master's thesis under the guidance of a personal academic advisor, students can engage in cross-disciplinary research to deepen their knowledge, such as in literature and the arts that include historical, ideological, and religious viewpoints.

#### Transcultural Studies

Through small group seminars that emphasize discussions, students acquire a wide range of research methods in history and humanities that study the cultures of various regions worldwide while removing the barriers between each academic field. Cultivating a comparative perspective that transcends time and space, students are exposed to the diverse research methodologies of various academic disciplines and gain specialized research methods under the guidance of a personal academic advisor. Through learning these, students develop essential academic senses and insights that will lead to truly original research achievements.

#### ICU Society for the Study of Comparative Culture

The Society supports members' research activities in various ways, including the publication of ICU Comparative Culture, an academic journal containing members' research papers, and the ICU Comparative Culture Series, which provides a medium for publishing outstanding yet unpublished doctoral dissertations on comparative culture. Through these efforts, the Society strives to promote the interaction and mutual development of members. Students are encouraged to join the Society at the time of their enrollment.



Master's Course (MA)



Research interests and other details of each faculty member

## Natural Sciences Program

In the Natural Sciences Program, we provide specialized training in various scientific fields, enabling students to understand their fields within the framework of science as a whole. Our goal is to nurture leaders who can help society by means of science.

No. of Faculty **25**

No. of Courses **37**

English Courses **86%**

### AREA OF CONCENTRATION

#### Mathematics and Information Science

In this program, students engage in complementary theoretical and applied or practical study, while at the same time advancing their research in close collaboration with their research supervisors, from classical themes to the latest cutting-edge areas of research drawn from both the Japanese and overseas research communities. After completing the program, students aim to enter employment in corporate or educational fields, or progress to higher levels of study on doctoral programs in Japan and abroad, with the aim of becoming professional researchers. In terms of background knowledge, it is desirable for students to have accumulated a wide range of knowledge up to the third year of undergraduate study and to have engaged in fundamental studies in their area of specialization. Students also require foreign language ability in order to read academic journals and dissertations written in foreign languages, including English.

#### Material Science

While scientific studies relating to physical matter are mainly classified into experimental and theoretical study, calculation from first principles using computers is becoming another important area. Experimental work requires fundamental experimental skills and logical thinking to arrive at an understanding of physical substances based on experimental result; while theoretical work involves explanation of facts and making prediction based on basic laws of material science and modelling of phenomena. In this way, we seek to interlink and integrate the experimental, theoretical and computational sciences.

#### Life Science

In this program, we engage in research in the three areas of botany, zoology and microbiology, ranging from the molecular level to the individual organism or ecological level. In terms of specific themes, some examples include biological rhythms, metabolism, DNA repair, generation, reproductive behavior and ecological conservation. In addition to specialized themes, we instruct students in scientific thinking and basic research methods. We also place importance on utilizing the unique features of ICU as a liberal arts university, thinking about connections between the life sciences and society, and developing scientific communication abilities.

#### Note to Prospective Applicants

We strongly recommend that all prospective applicants to the Natural Sciences Program communicate with our faculty members and visit the campus to ensure that our facilities and laboratories meet their research needs. ICU facilities can be open to prospective applicants on open campus day or by appointment.



Master's Course (MA)



Research interests and other details of each faculty member

## Career Paths

### Developing Expertise Alongside a Wide-ranging Education, a Foundation for Success in Any Field

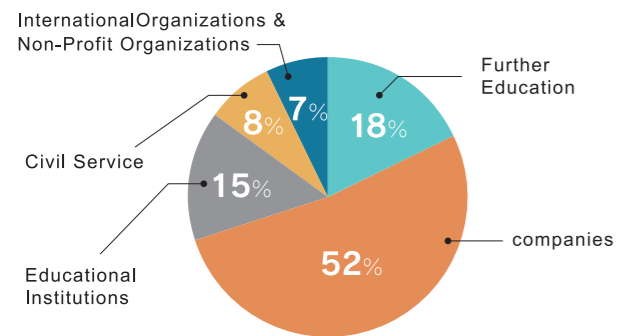
What are your career plans after completing your graduate degree? At ICU, we consider placement support as an intrinsic part of the education we offer.

The ICU Graduate School provides meticulous support tailored to the needs of each student regardless of nationality, so that students can embrace their full potential and contribute to society with a career of their choice, without being swayed by social trends. For this reason, our alumni take diverse paths to live out their calling as well as choose a variety of academic institutions to further their education.

#### Main Paths

Global Companies | International Organizations & Non-Profit Organizations | Media | Engineers & Researchers | Faculty, Staff & Civil Service, etc.

#### Past Paths by Field 67 graduates in AY 2024



#### Paths after Graduation (AY2024)

Further Education	
<b>Domestic</b>	<b>Overseas</b>
International Christian University, GS of Arts and Sciences	Coventry University
THE GRADUATE UNIVERSITY FOR ADVANCED STUDIES, Advanced Studies	The University of Innsbruck
	The University of Utah
	University of Hawaii at Manoa
	University of London
Employment	
<b>Companies</b>	KPMG AZSA LLC.
Kikkoman Corporation	SEIBU PRINCE HOTELS WORLDWIDE INC.
FUJIFILM Wako Pure Chemical Corporation	Mitsui Fudosan Resort Management Co., Ltd.
NISSEI PLASTIC INDUSTRIAL CO., LTD.	NEW OTANI CO., LTD.
Saraya Co., Ltd.	PERSOL CAREER CO., LTD.
Lion Corporation	Michael Page International (Japan) K.K.
Kioxia Corporation	<b>Educational Institutions</b>
Nintendo Co., Ltd.	Shoei Girls' Junior and Senior High School
Seiko Watch Corporation	Beijing City University
freee K.K.	The University of TOKYO
Fanworks inc.	YOYOGI INTERNATIONAL SCHOOL
TIEWA Inc.	Meikei High School
Cybozu, Inc.	Tamagawa Academy (K-12)
BRYCEN Co., Ltd.	University of Stavanger
TOTEC AMENITY LIMITED	Yamanashi Gakuin University
EXEO Digital Solutions, Inc.	TCK Workshop Co., Ltd.
Sumitomo Corporation Global Metals Co., Ltd.	Farsighted Education Takadanobaba
Takihyo Co., Ltd.	<b>Civil Service</b>
BlackRock Japan Co., Ltd.	Ministry of Women Child Affairs and social Welfare Colombo, Sri Lanka
Underworks Co. Ltd.	Governance Commission for GOCCs
IBM Japan, Ltd.	Prime Minister's Office, Board of Investment, Pakistan
beBit, Inc.	Ministry of Education Srikanka
EY Advisory & Consulting Co., Ltd.	Ministry of Finance, Pakistan
abandane Japan	<b>International Organizations and Non-Profit Organizations</b>
FactSet Pacific Inc.	Japan Science and Technology Agency
Deloitte Tohmatsu Consulting LLC (Deloitte Tohmatsu Japan Group)	THE AMERICAN CHAMBER OF COMMERCE IN JAPAN
The Bio-Leadership Project	Japan Society for the Promotion of Science
Daiwa Institute of Research Ltd.	Japan International Cooperation Agency
Accenture Japan Ltd	Gift of the Givers
byside Co., Ltd.	

The above data is for the Master's and Doctoral Courses.

## INFORMATION

### Educational Exchange Programs with Other Graduate Schools

We have educational exchange agreements with the following graduate schools to promote academic exchange and enhance our education and research by expanding the opportunity for our students to take courses at other institutions. Details of the exchange programs are available from the University website. (<https://www.icu.ac.jp/academics/collabo/index.html>)

- Graduate School for Advanced Studies ■ Tokyo University of Foreign Studies ■ Tokyo Woman's Christian University
- United Nations University ■ Tokyo University of Agriculture ■ Nagasaki University
- Members of Daigakuin Sugaku Renraku Kyogikai: Chuo University, Gakushuin University, Japan Woman's University, Meiji University, Nihon University, Rikkyo University, Sophia University, Tokyo University of Science, Tokyo Woman's Christian University, Tsuda University

### Distinctive Study Programs for International Students

#### ■ Rotary Peace Fellowship

In 1999, the Rotary Peace Center was established at ICU with cooperation from Rotary International, to cultivate leaders who contribute to peacebuilding in the world and conflict resolution. The Center has been accepting about 10 Rotary Peace Scholars every year since 2002. These scholars work towards a master's degree at ICU, engaging in research in the field of international relations, especially peace and conflict resolution. Rotary Peace Centers have been established in 9 graduate schools in 8 countries around the world, but ICU is the only one in Asia that offers a master's degree program.

#### ■ The Project for Human Resource Development Scholarship (JDS)

We participate in the JDS program, which supports young Asian government officials and researchers study abroad and the Japan Human Resource Development Scholarship for Chinese Young Leaders (JDS China) to accept students from the international community from diverse backgrounds.

## FINANCIAL AID

### ICU Scholarships / Grants

For Master's Course Students

- ICU Torch Relay Graduate School Scholarship for New Students
- ICU Torch Relay Scholarship for Current Students
- Non-Japanese Student Scholarship

For Master's/Doctoral Course Students

- Grants for Research Presentations

For Doctoral Course Students

- Research Scholarship for Doctoral Students

### The Japanese Government (Monbukagakusho: MEXT) Scholarship

The MEXT scholarships cover full tuition and facilities fee, and monthly stipend for your study at ICU Graduate school.

### Rotary Peace Fellowships

The Fellowships are funded by Rotary aiming to cultivate human resources to contribute to world peace and conflict resolution. It covers full tuition and facilities fee, and monthly stipend.

Visit our website for more options and details about the available financial aid. <https://www.icu.ac.jp/en/admissions/finance/index.html>



### Teaching Assistant System

By assisting a class as teaching assistants, students can learn pedagogic practices directly from professors while getting a reward. This system supports graduate school students economically for their research work.



## ADMISSIONS

ICU Graduate School has an admissions system that enrolls students in April (through Autumn Selection and Spring Selection) and September (through September Selection). Selections are through a document screening of the application documents submitted at the time of application and an interview screening in Japanese and/or English.

Visit our website for more information <https://www.icu.ac.jp/en/admissions/gs/exam>



#### Schedule

Admission Type	AY2027 April Admission		AY2027 September Admission
	Autumn Selection	Spring Selection	
<b>Application Period</b>	Application Period: 2026/8/6 (Thu) 10:00 (JST) - 8/20 (Thu) 17:00 (JST)	Application Period: 2026/11/13 (Fri) 10:00 (JST) - 11/27 (Fri) 17:00 (JST)	Application Period: 2027/2/17 (Wed) 10:00 (JST) - 3/3 (Wed) 17:00 (JST)
<b>First Screening (Document screening) Result Notification</b>	2026/9/24 (Thu) 11:00 (JST)	2027/1/28 (Thu) 11:00 (JST)	2027/4/9 (Fri) 11:00 (JST)
<b>Second Screening (Interview) Schedule</b>	2026/9/29 (Tue) *Alternate date:10/3 (Sat)	2027/2/2 (Tue) *Alternate date:2/4 (Thu)	2027/4/17 (Sat) (Tentative) *Alternate date:4/20 (Tue)
<b>Decision Notification</b>	2026/10/14 (Wed) 11:00 (JST)	2027/2/16 (Tue) 11:00 (JST)	2027/5/18 (Tue) 11:00 (JST) (Tentative)

#### Event

**Graduate School Information Sessions**  
2026.5.23 (Sat), 10.24 (Sat)

**Open Campus**  
2026.8.14 (Fri), 8.15 (Sat), 2027.3.20 (Sat)